

鳥取県商工会連合会 **Shokokai**

商工会だより

CONTENTS

新年あいさつ (P2・3) / 第61回商工会全国大会 (P4) / 叙勲褒章・県知事表彰・大山時間受賞 (P5)
青年部・女性部・全国物産展 (P6) / 情報発信事業・地域のチカラ:メガネのみずた (P7)

1

2022 January

地域の
チカラ

鳥取県商工会連合会は情報発信事業「地域のチカラ～伴走支援の現場～」として、会員事業者の特色ある取り組みを商工会が伴走支援し需要開拓につながった事例をシリーズで取材し、商工会だよりやホームページで紹介しします。

地域の
チカラ
伴走支援の現場
vol.4

メガネのみずた

代表 水田 祐二さん
(鳥取市西商工会)

地域住民の快適な生活をサポートする水田さん(関連記事7ページ)

経済躍動！千里を走る寅年に

新年、明けましておめでとございます。皆様には謹んで新春のお慶びを申し上げます。



昨年は、年明け早々に緊急事態宣言が再発令され、いきなり出鼻を挫かれたスタートとなりました。その後も解除、発令が繰り返される中で、コロナ対策もアクセルとブレーキを同時に踏み続けることになり、日本経済は混迷が続く一年となりました。

世界では、2大大国の対立が周辺諸国を巻き込み益々激化し、分断するサプライチェーンや世界的な資源高、インフレへの懸念、さらには変異型の出現をはじめコロナ感染の再拡大がみられるなど、政治経済の不安要因が日に日に高まる状況でした。

一方、紆余曲折を経て開催された東京五輪・パラリンピックにおける日本選手団の大活躍、鳥取県初の金メダリスト誕生など明るい話題も多くありました。変異型や第6波への警戒は引き続き必要ですが、ワク

新型コロナウイルスを乗り越える新たな年に

商工会会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。



昨年は新型コロナウイルスとの闘いが激しさを増し、日本でもデルタ株急拡大などにより尊い命が奪われる事態が続出しましたが、鳥取県では、クラスターが相次いで発生したものの、陽性者が見つければ濃厚接触者に限らず迅速に幅広く検査を行い感染拡大を抑え、病床確保により入院を原則としつつ、県独自の「メディカルチェックセンター」や看護師配置など自宅や宿泊療養にも医療看護の見守りを確保することで、感染者数を全国で最も抑え、亡くなられた方の数も全国最少を守る事ができました。御協力いただいた県民、医療関係者、事業者の皆様へ深く感謝申し上げます。この間、私自身は昨年9月に全国知事会長に就任し、新たに医師会や経済界等と連携する「共にたたかう知事会」への改革を提唱するなど、全国の同志の先頭に立って未曾有の困難に立ち向かうこととなりました。

本年こそ、新型コロナウイルスを乗り越える飛躍の年にしなければなりません。感染力が強いオミクロン株をはじめとした新たな脅威を迎え撃つため、「コロナ病床を350に引き上げ疫学調査や入院調整機能を強化して全国」の体制を整えます。宿泊療養にも診療機能を強化して検査治療や家族支援、後遺症診療を拡充し、3回目のワクチン接種を市町村・医療関係者と共に円滑に実施するなど、鳥取県の総力で県民の命と健康を守り抜きます。会員の皆様には、ワクチン接種も含め感染予防

チン接種の浸透とともに、我が国ではコロナ禍も落ち着きを見せています。11月には新政府のもと、新しい日本型資本主義の実現に向け、過去最大規模の経済対策も盛り込まれました。そして迎える新年は「寅」。経済相の格言では「丑はつまずき、寅は千里を走る躍動する」と言われます。昨年は長引くコロナ禍につまずいた年になりましたが、来るべき新年は、虎視眈々と景気回復のチャンスを迎え、ヒトモノサービスなどあらゆるものを活発に動かし、日本経済を躍動させる一年としたいものです。

その一役を担うべく、鳥取県商工会連合会と県下3商工会産業支援センター並びに18商工会は、ポストコロナ時代を見据えた経営支援と地域経済振興事業に取り組んでまいります。

経営支援では、長引くコロナ禍で疲弊し、またデジタル社会や法改正など多様な経営課題を抱える小規模事業者を、経営計画策定から実行、アフターフォローまで伴走して支援し、各事業者の持続的発展、黒字体質への変換を実現してまいります。

への協力をお願いします。

また、感染を抑えながらも新型コロナウイルスで疲弊した経済と生活を取り戻すため、新たに「コロナ禍再生応援金」を交付し、無利子保証料なしの県制度融資や県独自の事業展開助成創設のほか、宿泊観光助成を隣県圏域全てに拡大し、対策認証店の割引食事券を発行します。生活困窮対策も進め、生活福祉資金を拡大し自立支援体制を強化します。

さらに、「コロナ後」へ気になり成長軌道へ地域の活力を押し上げていくために、経営安定支援策を関係機関と協力して講じるとともに、デジタル化や次世代自動車など時代の潮流をとらえた産業振興・人材育成に挑み、併せて、全国和牛能力共進会鹿兒島大会や境漁市場2号上屋完成等の機をとらえ、農林水産業のブランド化やスマート化を図り、生産基盤強化、販路開拓、担い手確保など農林水産業の活性化へ突き進みます。

新型コロナウイルスを契機に価値観が変わり、自然豊かで人の絆がある地方が見直されつつあり、感染を抑え込んだ鳥取県に修学旅行が来るなど変化の兆しが現れています。そこで、副業兼業、転職無き移住、ワーケーションなどを促進するとともに、生誕100年記念の水木しげる生誕祭や大山の下山キャンプ場供用など家族旅行やアウトドアツーリズムをはじめコロナ後の新たな旅の形を追求します。

安心して暮らせる心豊かなふるさとづくりを進めることも大切です。

鳥取県は全国調査で2年連続して最もSDGsを進めている県と評価されましたが、更にこれを加速させるため、2030年度の温室

鳥取県商工会連合会 会長 土井 一朗

地域経済振興では、「商工会サイクルツーリズム」を県下統テーマとして推進。県が進めるサイクル関連事業や、「鳥取つみなみロード」のナショナルサイクルルート指定に向けた取り組みとも連動し、サイクルを核としつつ、ウォーキングやトレッキングなど、各地域の特色、実情に合わせたツーリズム事業を全県で展開してまいります。これが地域の小規模事業者の新たな事業展開、さらには新規創業、事業承継にも繋がり、県内経済への波及効果が高まることを期待しています。

「コロナ禍により生活が変わり、SDGsをはじめこれまでと違う社会の実現が求められています。我々、鳥取県商工会役職員一同は10年後を見据え、真に必要とされる商工会、社会課題を克服し地域に貢献する商工会を目指し取り組んでまいりますので、関係各位には変わらぬご支援ご協力をお願いします。心から祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

鳥取県知事 平井 伸治

効果ガス13年度比削減目標を40%から国を上回る60%へ引き上げることとし、都道府県で初めて「SDGs企業認証制度」を発足させるほか、住宅や事業所などへの太陽光発電導入や健康省エネ住宅化、山林の皆伐再造林などを展開します。

今年は「日本女性会議2022 in鳥取くらし」が開催されます。一人ひとりが大切にされる社会に向け、人権施策基本方針を改訂するほか、医療的ケア児支援センターや聴覚障がい児のサポートセンターをオープンします。ICT活用など工夫をこらした認知症予防、ひきこもり対策、ヤングケアラー支援を展開し、子育て応援アプリや産後ケアなど子育て王国の充実を図るほか、腎疾患治療センターを開設します。

いよいよ鳥取県立美術館の建設工事に着工します。全国の元氣シニアが集結する「ねんりんピック鳥取大会」が2年後に迫ってきました。国際バカロレア教育や夜間中学校の開設備を行うとともに、市町村と協力しながら子どもの学力向上対策を強化するなど、文化スポーツも含め地域を支える「人財」を育てる体制を構築します。さらに、新年度中に岩美道路供用へ前進させ、河床掘削や通学路安全対策を進めるなど、未来への公共基盤整備を促進するとともに、盛土等の斜面の安全対策や流域治水全県展開など、安全安心の地域づくりを推進します。

結びに、会員の皆様の限らないご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、本県が新型コロナウイルスを乗り越え力強い発展へ舵を切る年となりますよう祈念申し上げます。

謹賀新年

本年も地域商工業の振興発展のため、一層努力して参りますので
何卒よろしくお願い申し上げます

2022年 元旦

鳥取県商工会連合会



 専務理事 米田 裕子 よねた ひろこ	 副会長(江府町) 川端 雄男 かわばた おさむ	 副会長(北栄町) 山崎 稔 やまさき のりお	 副会長(岩美町) 北村 一行 きたむら かずゆき	 会長(米子日吉津) 土井 一朗 どい いちろう
---	--	---	--	--

 理事(大山町) 山根 均 やまね ひとし	 理事(三朝町) 福田 茂樹 ふくだ しげき	 理事(湯梨浜町) 川口 光彰 かわぐち みつあき	 理事(智頭町) 中村 正直 なかむら まさなお	 理事(鳥取市南) 山下 教幸 やました のりゆき	 理事(若桜町) 山根 勝 やまね まさる	 理事(八頭町) 北村 大司 きたむら たいじ	 理事(鳥取市西) 長尾 裕昭 ながお ひろあき
---	--	---	--	---	--	---	--

 監事(日野町) 中西 康夫 なかにし やすお	 監事(琴浦町) 馬野 慎一郎 うまの しんいちろう	 監事(鳥取市東) 北邑 義一 きたむら よしかず	 理事(鳥取県商工会 女性部連合会) 青木 由紀子 あおき ゆきこ	 理事(鳥取県商工会 青年部連合会) 川上 敬之 かわかみ たかゆき	 理事(日南町) 福田 一哉 ふくだ かずや	 理事(伯耆町) 足尾 賢二 あしお けんじ	 理事(南部町) 仲田 司朗 なかだ しろう
---	--	---	---	--	---	--	--



事業推進優良商工会等表彰 福田会長受賞



第61回 商工会全国大会

大会決議

1. コロナ禍を乗り越えるための大型経済対策の早期実現
1. 販路開拓支援の拡充及びEC化の推進
1. リスクマネジメント支援の強化及び災害からの復興
1. 中業企業・小規模事業者支援策の拡充
1. 税制・金融・労務支援等の制度の改正・拡充
1. 地域を支え、共に歩む唯一の経済団体としての商工会の組織力強化

第61回商工会全国大会が11月11日、東京国際フォーラムにて開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年に引き続き規模を縮小し、全国から約1,600人の商工会関係者が集まり、鳥取県からは土井県連会長他5名が参加しました。「コロナ禍を乗り越えるための大型経済対策」など6項目の意見表明がなされ、満場一致で決議されました。

全国商工会連合会の森義久会長は開会挨拶で「減少の一途を辿っていた商工会員数が、昨年度コロナ禍において増加に転じた。これも商工会が必要とされている証である。新体制になりアフターコロナを見据えた制度等の要望も国にお願いしている。商工会の果たす役割を再認識し、商工会事業の一層の拡充強化に努めてまいりたい。」と述べられました。

来賓の岸田文雄内閣総理大臣をはじめ、経済産業大臣、各政党の代表による祝辞や表彰等が行われました。表彰では、事業推進優良商工会等表彰（共済部門）において、日南町商工会 福田一哉会長が壇上にて全国第3位の表彰を受けられました。

（県内の受賞者は表記のとおりです。）



全国連森会長



岸田内閣総理大臣

第61回全国大会表彰受賞者

◆中小企業庁長官表彰

〈優良商工会〉

大山町商工会

〈役員功労者〉

金谷 光男（大山町）

平福 孝（大山町）

角田 健一（大山町）

権田 一幸（大山町）

〈優良常勤職員〉

澤田 裕一（西部センター）

矢木 幹人（中部センター）

◆全国商工会連合会 会長表彰

〈優良青年部・女性部〉

琴浦町商工会青年部

智頭町商工会青年部

北栄町商工会女性部

日野町商工会女性部

〈役員功労者〉

岸田 健一（鳥取市東）

坂本 寿裕（八頭町）

有田 繁博（鳥取市南）

熊沢 正博（鳥取市南）

松尾 広樹（鳥取市南）

吉岡 学（湯梨浜町）

松本 淳（湯梨浜町）

青木由紀子（湯梨浜町）

中原 啓介（北栄町）

船越 秀志（大山町）

仲田 司朗（南部町）

足尾 賢二（伯耆町）

大岩 一彦（江府町）

〈青年部・女性部功労者〉

大富隆一朗（日野町）

岡 宏徳（南部町）

松尾 文子（北栄町）

小椋すえみ（三朝町）

〈優良常勤職員〉

中井 哲也（鳥取市西）

垣田 裕子（東部センター）

長谷川由美子（西部センター）

山本 敦之（西部センター）

〈事業推進優良商工会〉

会員増強運動…岩美町商工会

〈事業推進優良商工会等表彰（共済部門）〉

〈優秀商工会〉

純増割合…鳥取市南商工会

純増50口以上上位5位…

日南町商工会

湯梨浜町商工会

〈優良商工会〉

純増割合…

北栄町商工会

鳥取市東商工会

若桜町商工会

鳥取市西商工会

南部町商工会

八頭町商工会

琴浦町商工会

純増50口以上…

北栄町商工会

鳥取市西商工会

鳥取市東商工会

都道府県推薦…伯耆町商工会

（敬称略）

秋の叙勲・褒章受章

令和3年秋の叙勲・褒章において、本会前副会長の松原弘文氏、元副会長の天崎直之氏が「旭日単光章」を受章され、前会長の河毛寛氏が「藍綬褒章」を受章されました。

3名とも本会役員並びに商工会長として、永年にわたり商工会活動を通し、県内の中小・小規模事業者の発展に寄与され、地域経済の振興に多大な貢献をされました。

藍綬褒章受章



河毛寛前会長

旭日単光章受章



松原弘文前副会長



天崎直幸元副会長夫妻

平井知事との受章記念撮影（知事公邸にて）

鳥取県産業振興功労知事表彰受賞

永年にわたり県内産業の振興に尽力された方へ送られる「鳥取県産業振興功労知事表彰」を本会役員を含むの7名が受賞されました。7名の受賞者は次のとおりです。



土井一朗会長
(米子日吉津商工会)



山根勝会長
(若桜町商工会)



長尾裕昭会長
(鳥取市西商工会)



北村一行会長
(岩美町商工会)



北邑義一会長
(鳥取市東商工会)



中西康夫会長
(日野町商工会)



岸本耕二前会長
(大山町商工会)



賞状を受ける土井会長（中央）・澤田所長（右）

去る12月1日、スポーツ健康産業団体連合会・日本スポーツツーリズム推進機構が主催する、第9回スポーツ振興賞の表彰式が行われました。大賞1件・振興賞6件が選ばれたなか、山陰両県で初めて、鳥取県西部ブランドینگプロジェクト「大山時間」が、振興賞である「経済産業省 商務サービス審議官賞」を受賞しました。

この受賞は、県西部7商工会が中心となり、行政が組織する「大山山麓・日野川流域観光推進協議会」と連携し、懸念されている人口減少による地域需要縮小等の対策として、サイクルツーリズムによる地域ブランド化を目指し、地域住民と一体となって取り組んでいることが評価されました。

スポーツ振興賞を
初受賞しました！

女性部

県女性連「おもてなしプラン」作成研修会の実施

県女性連では現在、全女性連の「おもてなし交流事業」に重点的に取り組んでいます。

この事業は、全国の女性部から提案された、女性部員だからこそ知っている地域の魅力を取り入れた「おもてなしプラン」を活用し、女性部同士の交流を通じて地域の活性化並びに女性部活動の推進を図るものです。本県では、令和4年度中に県下18女性部で「おもてなしプラン」の完成を目指しています。

この度は、鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会の協力のもと、日本旅行総研の砂子隆志氏をオンライン研修の講師にお招きし、考案中の「おもてなしプラン」について、アドバイスをいただきました。

砂子氏の助言や他の女性部のプラン案を聞いた参加者からは、「モチベーションがあがった」「他商工



日本旅行総研の砂子氏の
分かりやすく楽しいアドバイスで
和やかな研修会に

会のプランに参加してみたい」などの声上がり、プランの完成に向けて一歩前進することができました。

青年部

SDGs研修会並びに山陰サミット開催

11月20日(土)に鳥取県商工会青年部 SDGs研修会並びに山陰サミットが開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、WEBとのハイブリッド形式で開催しました。

SDGs研修会は講師にとつてSDGs伝道師の江原朋美氏をお招きし、SDGsの基礎知識から実践までをご講演いただきました。研修で学んだ「SDGsの活動とは、ボランティアではなく、企業ブランディング、事業活動そのものである」ことを活かし、自社の事業をSDGsの17の目標に紐づけ、青年部事業所のとつてSDGsパートナー制度をはじめ、鳥取県版SDGs企業認証制度への登録を目指していきます。

SDGs研修会後、鳥取県商工会青年部連合会との合同研修会「山陰サミット」を開催し、第1回目は防災活動に関する研修を行いました。山陰両県の部員による事例発表の後、講師に鳥取県自主防災活

動アドバイザーの原和正氏をお招きし、自主防災活動についてをご講演いただきました。セミナー後、災害時に一人でも多くの被災者への支援ができるよう、に共助の取組として、鳥取県商工会青年部連合会と「災害対策パートナーシップ協定」を締結いたしました。協定をきっかけに、両県の親交をより一層深め、山陰をさらに盛り上げていきます。



山陰サミットに参加した鳥取県・鳥根県の青年部員

全国物産展で商機を見出す

全国各地の特産品が一堂に集まる「ニッポン全国物産展」(全国商工会連合会主催)が11月19日(金)から21日(日)までの3日間、東京・池袋サンシャインシティ展示ホールで開催されました。鳥取県内からは2社が出展し、地域資源を活かした農産加工品などを首都圏の消費者や業者にアピールしました。

同物産展は市場開拓支援などを目的に毎年開かれ、今回は178社が出展。3日間で約4万4千人が来場しました。

県内の出展2社は、はらだ農産(鳥取市)、白谷工房(日南町)。雑味が無く爽やかな風味が特徴の「苴矩(このり)しょうが」を使用した商品や古い民家を解体した木や建築現場の端材を活用した寄木細工によるアクセサリ等を消費者や業者に向けて売り込みました。

来場者からは「鳥取にはおもしろい商品があると知りました」といった声がありました。

はらだ農産の原田晏年代表は「コロナ禍でオンライン展示商談会が多い中、直接お客様と交流を深められ、次の取引につながる出会いもあり大変有意義だった」と話していました。



確定申告についてのお知らせ

令和3年分の確定申告について

所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告・納税は

3月15日(火)まで

個人事業者の消費税及び地方消費税の申告・納税は

3月31日(木)まで

確定申告会場の開設期間は

令和4年2月16日(水)から令和4年3月15日(火)までです。入場には、整理券が必要です。詳しくは最寄りの税務署にお問い合わせください。

令和3年分確定申告書等作成コーナーから…

- ☒ **スマホ申告の対象範囲が増えます!**
- ☒ **給与の源泉徴収票をスマホで撮影・自動入力できます!**
- ☒ **パソコンとスマホでe-Tax! マイナンバーカードをスマホで読み取るだけ!!**



国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンでも所得税の確定申告書が作成できます。

「地域住民の困りごと」に特化 『視る』と『聴く』の 快適生活を支える」

メガネのみずた／鳥取市西商工会
住所：鳥取市気高町新町1-13-1
電話：0858-82-2043
H P：https://r.goope.jp/megane-no-mizuta



リニューアルした店舗内



メガネのみずた
ホームページ



水田さんおすすめの補聴器



水田さんの想いが込められた看板



聴力を確認する水田さん

「大切にしていることを言葉にすることは最初勇気がいりました。でも、そうすることで地域の皆様のために何ができるかはつきりとわかってきました」と話す水田祐二さん(37)。

時代の変化とともに、顧客ニーズや市場動向は様変わり。地域の眼鏡屋として何ができるかを考え、補聴器に特化した店づくりを始めた。今年1月に店舗をリニューアル。新しい看板に「視ると聴くの快適生活をサポートする」という想いを大きく出したのは覚悟の表れだ。「人が困っていることを助けるプロにならないといけませんから」と明るい表情を見せる。

高齢化で補聴器に着目

大手量販店が増加する中、この地域の個人店の役割を考えた末に「うちのお客様の多くは60代以上。困っている人も多いかもしれない」と補聴器に着目した。毎月1回メンテナンスをする調整会を開き、持ち運び可能な調整システムを導入して、自宅への訪問サービスが可能にするなど力を入れてきた。

店舗は、県道に面して雑音が入りやすく、さらに売場が事務スペースや荷物置き場と同じ空間にあるなど、悩ましい現状があった。

「補聴器の調整は正確な測定をすることが大切で、それができないとお客様に満足な聴こえ方を提供できません。改装前の店舗では難しい面が多かったです」と当時を語る。

東部センターの白岩主任に店舗リニューアルを含めた補聴器の販売強化について相談。白岩主任の助言を受けながら、自社の現状確認、経営課題を整理し、補聴器の販売強化に向けた事業計画を策定。その後、鳥取県産業成長応援補助金を活用し、店舗リニューアルや設備導入、販路開拓等を行った。

店舗リニューアルは、鳥取県よろず支援拠点の助言を受けながら、店舗レイアウトの改善と防音測定室も整備し、店舗でも補聴器調整会ができる環境を整えた。

水田さんが思い描くのは地域に愛され、事業を通してお客様の毎日が豊かになること。

3世代で仲良く並ぶ家族のイラストを描いた看板にはそんな想いも込めた。

「防音測定室の設置だけでなく、店舗内を清潔感ある空間にしたことで、ゆっくり待っていただけの待合ができ、お客様に喜んでいただいています」と話す。

3世代に愛される店へ

「売り上げを上げなきゃいけない、だけれどどうしたらいいかわからない。漠然と悩む日々でした」と数年前を振り返る。白岩主任に相談したことで、やるべきことが明確になり、提供するサービスにより「層誇り」を持つて臨むようになったと結果が変わってきた。

「ただ物を売る、売り上げを上げることが目的ではなく、ずっとその人の生活が豊かなものになるようサポートしていくこと。それを本心に考えるようになって、自然と新規のお客様が増えました」と笑顔を見せる。始めた頃は3人ほどだった毎月の補聴器調整会には、朝から晩まで人が途切れない。

最近では若い年齢層の家族連れの来店も増えたと喜ぶ。「補聴器のお客様が増え、眼鏡の購入で子やお孫さん世代が来てくださったているのかもしれない。地域のお店として3世代の家族が快適に暮らしていただけるようなサービスを提供し、皆様に愛していただけるお店にしていきたいです」と目を輝かせる。

経営支援専門員の声



東部商工会産業支援センター
白岩 英俊

「補聴器を売上の新しい柱にしたい」と相談を受けたことが、私の支援の始まりでした。思いや課題を整理することから始め、経営者セミナー、専門家派遣などを活用し事業計画を策定。思い描く「地域の『視ると聴く』をサポートするお店」の実現に向け、取り組むべきことを明確化しました。今効果が表れているのは、水田さんが着実に計画を実行されているからに他なりません。今後も商工会は水田さんの夢を応援していきます。

インボイス制度

導入による影響は!?

令和5年10月1日から「適格請求書等保存方式（いわゆる「インボイス制度」）」が施行されます。これに先立ち、令和3年10月1日より「適格請求書発行事業者」の登録申請受付が始まっています。

インボイス制度導入後「適格請求書発行事業者」は、請求書等の記載要件が増えるとともに、適格請求書等の保存が必要となるなど、様々な義務が課せられます。導入前の準備としては、請求書の様式・各種システム変更などの見直しも必要になってくることが想定され、会社にとって多岐に渡る対応が必要です。

しかし、対応できそうにないからと言って、安易に登録をしないという判断をした場合、課税事業者との取引が多い会社は、取引が無くなってしまうリスクが潜んでいます。インボイス制度が、自社にとってどのような影響を及ぼすのか、しっかりと検討しておく必要があります。

まずは、商工会へお問い合わせください。



厚生労働省鳥取労働局委託事業『高齢者活躍人材確保育成事業』



新年 あけまして
おめでとうございます

今年もお仕事は『シルバー人材センター』にお任せください!!



お問い合わせ、お仕事のご依頼は、地元のシルバー人材センターへ！

(公社) 鳥取市
0857-22-0050

(公社) 智頭町
0858-75-0170

(公社) 岩美町
0857-72-2511

(一社) 八頭町
0858-72-3351

(公社) 倉吉市
0858-22-0870

三朝町
0858-43-1883

(公社) 湯梨浜町
0858-35-4130

(公社) 琴浦町
0858-52-1001

(公社) 北栄町
0858-36-6220

(公社) 米子広域
0859-32-2633

(公社) 南部広域
0859-66-4011

公益社団法人 鳥取県シルバー人材センター連合会

〒683-0812 鳥取県米子市角盤町1丁目76番地

FAX 0859-37-2537

URL <https://www.torisilver-ren.com>

☎0859-37-2531



(公社) 境港市
0859-47-4540

江府町
0859-75-2942

(公社) 大山町
0859-53-4787

日南町
0859-82-0223



とりぎん 法人インターネットバンキング

“クラウド会計ソフトfreee”と“とりぎん法人インターネットバンキング”の連携でバックオフィス業務を加速！

経理・会計業務を
まとめて効率化

パソコン・スマホで
いつでも経理作業

クラウドだから
安心・便利

当行ウェブサイトでもいつでもお申込みいただけます

鳥取銀行 freee



TOTTORI
BANK



青い鳥の銀行です。
鳥取銀行

新の社長さんを応援します。
日本フルハップ

イイヨ フル ハップ 会費のお取扱いは
0120-14-2682 信用金庫
[土、日、祝日は除く9:00~17:30]

経営者年金
拠出型企業年金保険

中国地区しんきん経営者協議会
TEL 082-240-1165

中国しんきん **VISA**
ビジネスカード

中国しんきんカード
TEL 082-243-1181

みんなのために、ひとりのために

しんきん
バンク
信用金庫



倉吉信用金庫
KURAYOSHI SHINKIN BANK
倉吉市昭和町1-60



幸せはこがマイバンク
よなごしんきん
地域のオンリーワンバンクへ!!
米子市東福原2丁目5-1



ふれあい大好き
鳥取信用金庫
鳥取市栄町645

As safe as the Rock
～ジブラルタ・ロックのように安心～



Gibraltar
ジブラルタ生命

ジブラルタ生命保険株式会社 鳥取支社

〒680-0846鳥取市扇町9-2 とりぎんプラザビル5F TEL:0857-36-7020

【コールセンター】 **0120-37-2269**

受付時間 平日9:00～18:00 土曜9:00～17:00
(日曜・祝日・12/31～1/3を除く)

ジブラルタ生命ホームページ <https://www.gib-life.co.jp/>

充実の補償内容 & 商工会会員限定 集団団体割引

西日本自動車共済の(経済産業局認可)自動車共済

★充実の補償内容

- 対人賠償共済 ●対物賠償共済 ●対人賠償共済・対物賠償共済
- 人身傷害共済
- 車両共済 ●ロードサービス

★示談交渉サービス

★団体割引32.5%

- 鳥取県商工会会員のお車のほか、役員・従業員(同居の親族を含みます)が所有されるお車に適用。

※団体割引32.5%は、共済契約の始期日が令和2年10月1日から令和3年9月30日までのご契約に適用されます。割引率は、団体のご契約数および損害率により、毎年見直しされ、変動する場合があります。



共済の詳細・お見積り・お申込みは、最寄りの商工会 まで!

[引受組合]



西日本自動車共済協同組合

取扱代理所: 鳥取県商工会連合会
鳥取県支部: 鳥取市田島665
本部: 福岡市博多区東比恵2-15-25

TEL: (0857)31-5555
TEL: (0857)27-5210
TEL: (092)441-5901

NJ710.2008.0096.210930

新入会員紹介

東部センター管内

- 鳥取市東商工会
 - ・鳥取因幡焼(陶器製造販売)
 - 三木 健太郎
- 岩美町商工会
 - ・さかなや 新鮮組(鮮魚小売業)
 - 浜野 裕壽
- 鳥取市西商工会
 - ・ローソン青谷インター店
(コンビニエンスストア)
 - 遠藤 祐二
 - ・新沼 敬行(食料品製造業)
 - 新沼 敬行
- 八頭町商工会
 - ・おばあちゃんち 雄太郎邸(民宿業)
 - 伊吹 進

中部センター管内

- 三朝町商工会
 - ・からだすきり館(株)
(カイロプラクティック・エステ)
 - 岡田 伸彦
- 北栄町商工会
 - ・(株)HAYASHI(サービス業)
 - 林 寿和
 - ・(株)Agriすぎかわ(食品加工業)
 - 杉川 将登
 - ・元屋創発(農業)
 - 濱本 喜彦
 - ・大人のNailsalon Nature(ネイルサロン)
 - 徳田 理恵
 - ・(同)さつき(障害福祉サービス)
 - 山根 裕章
 - ・大島商店(小売業)
 - 志真 歩
- 琴浦町商工会
 - ・PAINT CREW(塗装業)
 - 定常 芳和

西部センター管内

- 南部町商工会
 - ・福祉タクシーグリーン(福祉タクシー)
 - 小竹 康史
 - ・ハッピースマイル(通信事業代理店)
 - 石原 司子
 - ・(特非)ノーム(福祉サービス)
 - 吉田 尚代
 - ・秦 歩美(グラフィックデザイン制作)
 - 秦 歩美
 - ・南部板金(建築板金)
 - 田中 豊
 - ・やまの建築(建築業)
 - 山野 雅也
- 日南町商工会
 - ・(株)ウッドカンパニーニチナン
(卸売業)
 - 秋末 光司

(敬称略)

商工会員募集!

わたしには夢がある。
動き出そう! 商工会と。

ぜひ商工会を
使ってください!

力ちから
になります。

商工会は経営に関する支援を行っています。

- ★起業したい! ★「働き方改革」を進めたい!
- ★事業承継の準備を進めたい!
- ★販路を広げたい!
- ★とにかくこの状況を改善したい!
- ★経営を向上させたい!

そのほか

- 法律相談
- 経営上必要な資金調達
- 経営診断など
もお受けします。
- 施策の普及
- 労働保険事務代行
- 経理の効率化
- 貯蓄共済
- 福祉共済
- 自動車共済など
各種共済も
取り扱っています。

入会企業の声



事業所データ

寿司・創作ダイニング魚魚

住所: 八頭郡八頭町宮谷262-7
TEL: 0858-71-1788
営業時間: 11:30~14:30
17:00~22:00
休業日: 木曜日・日曜日

大阪の和食店・寿司屋に長年従事し、店長や店舗責任者を経験。自分の店を持ちたいと思っていたところ、八頭町の空き家物件を紹介され移住しました。

古民家をモダンな雰囲気漂う建物に改装し、コロナ禍である令和3年5月に寿司・和食の店をオープン。

「美味しいものを手軽に食べてほしい」という思いから、敷居の高くない、入りやすい店づくりを心掛けています。

商工会には、事業計画書の作成から補助金申請等の支援をして頂き、スムーズに開業できました。開業後も労働保険などの支援をして頂き、業務に専念できています。

飲食店を通じて「地元にはないもの」を提供していき、地域活性化の一助になればと思っています。



寿司・創作ダイニング
魚魚
代表 清山 邦朗
(八頭町商工会)

美味しいものをリーズナブルに